ご寄附のお願い

謹啓

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、一般社団法人日本産科麻酔学会は、その定款に「産科麻酔学及び周産期医学に関連する基礎・臨床研究発表、会員相互の知識の交換、国内外の関連学会との連携協力を通じて産科麻酔学・周産期医学の進歩普及を図り、もって周産期医療の発展と質の向上に寄与することを目的とする」を掲げる学術団体です。産科麻酔学は母児にとって必須の診療であり、本学会は麻酔科医のみならず産科医、助産師の協力のもと、日本の母児がその居住地にかかわらず産科麻酔学の恩恵を受けられるよう努力しています。

本学会の活動内容は、毎年の学術集会開催と学会誌発行はもとより、年 1 回のウエブセミナー、ツイッター等 SNS での情報発信、「月刊産科麻酔」動画配信など、この数年で大きな広がりを見せています。本学会ホームページにある一般の方向けの Q&A は、個人やマスコミの方から図の転載許可やお問い合わせを数多くいただき、母子手帳にも情報源として紹介されるなど、産痛緩和法や帝王切開の麻酔について正確で信頼できる情報提供に努めてまいりました。

本来これらの活動は私たちの会費で賄うべきものではありますが、専門家集団として行うべき活動範囲が近年飛躍的に増加し、全てを賄いきることは困難な状況にあります。そこで、会員の皆さま、一般の皆さま、企業の皆さまから、寄附によるご支援をお願い申し上げる次第です。ご同意をいただけた場合には、ご芳名もしくは社名等を本会 Web サイト・機関誌等に掲載させていただきます。

末筆ながら、皆様のご健康とご発展を心よりお祈り申し上げます。

謹白

2022 年 6 月吉日

一般社団法人 日本産科麻酔学会
理事長　照井 克生

＜寄附申込み方法＞

「寄附申込書」をダウンロードいただき、必要事項をご記入の上、日本産科麻酔学会事務局まで、メール添付、ご郵送、Fax のいずれかでお送り下さい。

＊一般社団法人に対する寄附金は、法人税及び所得税の優遇措置はございません。

◆ご支援者一覧

一般社団法人 日本産科麻酔学会へご支援をいただき、心より感謝申し上げます。

※公表に同意されたご支援者様のみを掲載しています。

・2021 年度（2021 年 10 月 1 日～2022 年 9 月 30 日）(PDF)

・2023 年度（2023 年 10 月 1 日～2024 年 9 月 30 日）(PDF)

・2025 年度（2025 年 10 月 1 日～2026 年 9 月 30 日）(PDF)